

埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞

未来のための環境税

学校法人開智学園開智未来中学校

二年 古谷 奈乃佳

最近、夏の暑さが年々厳しくなってきたように感じます。気温が35度を超える日も多くなり、外に出るだけで体調を崩してしまうこともあります。さらに、大雨や台風も多く発生しており、こうした異常気象の原因は地球温暖化だと考えられています。猛暑や豪雨によって被害を受ける人々が増え、私たちは地球の環境を守る取り組みを考える必要があります。そんな生活の安全と未来を守るために、必要なのが「環境税」です。

環境税とは、主に二酸化炭素を多く出す石油やガスなど、環境に負担をかけるものを使用した場合に、その量に応じてかかる税金のことです。そして集められた税金は、森林保護や省エネ家電への補助金、太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーの導入支援にも使われています。また、電気自動車の普及や省エネ技術の開発にも役立てられています。さらに、この税金があることで、人々がエネルギーの使い方をより意識するようになり、二酸化炭素の排出を減らすことにもつながっています。私の地域でも、リサイクル活動や省エネの取り組みが進んでおり、環境税がこうした活動を支えていることを実感します。

私は、電気をこまめに消すことや、エアコンの温度を適温に保つこと、エコバッグを使うことなど、環境のために自分ができることを積極的に取り組んでいます。また、私の家には太陽光パネルが設置されています。最初はただの機械だと思っていましたが、実際に電気をつくれることを知り、環境にやさしい仕組みだと感じました。このように、税金が私たちの生活と深く関わっていることを実感しました。

もし環境税がなかったら、猛暑や台風、大雨などを引き起こす地球の温暖化を抑えることができません。その結果、自然災害が増え、私たちが安全に暮らすことが難しくなってしまいます。環境税があることで、環境にやさしい技術や生活を広めるための支援が行われ、個人でも簡単にエコな取り組みができるようになります。さらに、森林保護や水質維持など、長期的に環境を守る活動にも役立てられます。環境税があることで、私たち一人ひとりが地球を守る意識を持ち、行動につながるができるのだと思います。こうして私たちが今税金を負担することで、地球を守り、未来の人たちが安心して暮らせる社会が作られているのだと実感します。

私は、環境税は未来の世代にとって非常に大切だと思います。自分の子ども、そしてその先の多くの人々が地球で安全・安心に生活するためには、少し負担してでも環境税を払う価値があると思います。個人でもエコ活動や、家の太陽光パネルを通して、環境税の大切さを実感しました。地球の未来、そして次の世代を守るために、環境を守る一員として、これからも行動していきたいと思っています。